

問 村の障がい者手帳所持者は何名ですか

答 身体340名、療育50名、精神70名



加藤亮輔 議員

【障がい者の自立を】

問 第5期障害福祉計画策定のアンケート調査の中で、療育と就労についての回答は、療育については、・進級ごとに特性の連絡を・先生の捉え方が違う・支援学級や発達障がいへの偏見・学校、福祉、教育委員会、支援ルーム等の連携と素早い対応を、など。就労は、・情報提供の充実・雇用の拡大・障がいへの理解不足、等。

答 療育については、進級ごとに特性の連絡を・先生の捉え方が違う・支援学級や発達障がいへの偏見・学校、福祉、教育委員会、支援ルーム等の連携と素早い対応を、など。就労は、・情報提供の充実・雇用の拡大・障がいへの理解不足、等。

問 南小、北小、中学校で障がいのある児童生徒数、クラス数は、また特別支援学級の県費の先生数、また、村独自の加配人数は。

答 小学校で約40名。中学校10名。南小は情緒支援学

級と知的障がい学級、各1クラス。県費で2名の先生。北小は、3クラスで3名。中学校は2クラスで1名。村独自で特別教育支援員を南小3名、北小4名。中学校に3名。

問 発達障がい児に対する専門免許所有の先生数は。全先生方の障がい児に対する研修体制は。

答 免許を持った先生はいないが、県の研修に参加。

問 障がい者の就労受け入れ事業所は、村内に何社か。また、村内の就労継続支援事業所は何カ所か。

答 大手スーパーが受け入れられていると聞いている。就労継続支援所はA型、B型、地域活動支援センターがあり、村には、B型支援所が1カ所。

問 就労継続支援事業B型の27年度平均時間給は、193円と厳しい。関係者は、将来不安におびえながらの生活、事

業所運営も厳しいが、村内1カ所無くせない。村は、もっと仕事を回せないか。また村内企業へ紹介等、村の対応は。

答 村障害者就労施設等優先調達方針を策定して、村の袋詰め作業。育てた野菜で、コロッケ・クッキーを村のイベントで販売し所得の向上を。企業にも菓子や器具の販売を働き掛けたい。

問 就任時と今年の村民生活比較の良悪は

答 調査をしていないので分折できません

【統計資料の把握・分析と行政計画への活用】

問 村民の生活実態把握のため、200万円クラス何人、300万円クラス何人と、所得階層別世帯数分布を作成し、前年と比較すれば、大方の暮らしが把握できる。厚労省は毎年、所得

金額階層別一覧表公表している。村も作成し公表できないか。

答 課税データを基に作成は可能。生活実態として捉えるなら、所得の分析に留まらず、消費実態の把握、積算根拠を示し分析が必要。慎重に検討する。

問 国勢調査、経済センサスの分析をわかり易くまとめ、村版を作成し、村勢要覧で公表できないか。

答 今のところ国の公的統計調査の独自報告書作成予

定はない。村政要覧統計資料がこれに当る。

注・就労継続支援 A・B型事業所
「就労継続支援事業所」とは、障がい者自立支援法に基づき就労継続支援のための施設。A・B二種類あり、「A型」は障がい者と雇用契約を結び、原則として最低賃金を保障する雇用型。「B型」は契約を結ばず、利用者が比較的自由に利用できる非雇用型。



雪の中もしっかり活動を続けるクロスロード白馬 (就労継続支援事業所B型：みそら野)